



発行所  
一般社団法人  
神奈川県造園業協会  
横浜市中区常盤町2-10  
伸光ビル2階〒231-0014  
電話 (045) 662-8793  
662-1767  
FAX (045) 662-4381



<http://www.kanagawazoen.or.jp>

# (社)神奈川県造園業協会 第四十八回 通常総会開催

第四十八回 (社)神奈川県造園業協会通常総会が五月二十七日ロイヤルホールヨコハマに於いて出席者九十八名委任状二百二十名のもと開催されました。

玉井副会長の司会で始まり原副会長の開会の言葉、続いて松倉会長挨拶後に、第四十六回会長表彰が行われ、技能功労者六名を代表して栗原造園 栗原勉様、優秀技能者二十二名を代表して奈良造園土木(株) 平塚満里子様、青年優秀技能者一名(株)港南植木ガーデン 笠原隼也様に記念品、賞状が松倉会長より授与されました。

次いで、報告事項(一)令和三年度事業報告が一括報告され、次に(二)令和四年事業計画(三)令和四年収支予算について報告がされました。

続いて、定款第十七条二の規定により松倉会長が議長に選出され第一号議案令和三年度収支決算報告及び監査報告が一括審議され満場一致で承認されました。

次いで、第二号議案会費の改定(令和五年度より年会費四万八千円)が審議され、反対六名、棄権二名、賛成多数により承認されました。

本日の第四十八回通常総会を三年ぶりに参加型で開催することができました。

大変ご多用の中会員の皆様に多数ご臨席賜り厚く御礼申し上げます。

さて、本日の総会審議では二つの議決案件と三つの報告事項について、皆様のご意見を伺い「神奈川県造園業協会の在り方」並びに更なる事業運営の推進についてご審議を頂きたいと思っております。

厳しい経営環境の中で、神奈川県造園業協会は緑の専門事業者として、協会の使命である造園・緑化事業の健全な発展と、都市環境の整備及び都市緑化を積極的に進めて参りたいと存じます。

携えて公園緑地、庭園、地域青年の三部会と、総務・厚生、教育研修、情報、樹木・資材の四委員会の更なる活性化を図り、造園業界で働く人々が自信を持てる将来と希望が実感できるような取り組みを進めて参りたいと思っております。

最後に皆様方の一層のご支援ご指導を賜りますようお願い申し上げます。ご挨拶とさせていただきます。



松倉会長挨拶

造園業界の発展のために時代のニーズに応じた技術

## 神奈川県造園業協同組合 令和四年通常総会開催

神奈川県造園業協同組合通常総会が五月二十七日、ロイヤルホールヨコハマに於いて出席者三十一名委任状百二十一名のもと開催されました。

川田理事長の挨拶後、石井議長のもと、第一号議案令和三年度会務報告及び事業報告、第二号議案令和三年度収支決算報告及び監査報告が一括審議され満場一致で承認され、続いて、第三号議案令和四年度事業計画(案)及び第四号議案令和四年度予算(案)が一括審議され承認されました。

以上で通常総会は終了し、その後懇親会が開催され和やかなひとときとなりました。

以上で本日予定された議事の審議及び報告事項が終了し、総会は滞りなく閉会しました。

総会終了後、懇親会が開かれ、和やかなひとときとなりました。

このところ労災事故が多発しております。無事故で安心な職場でありますよう、ご協力を宜しくお願い致します。

## (社)神奈川県造園業協会 労働保険事務組合 通常総会開催

(社)神奈川県造園業協会労働保険事務組合通常総会が五月二十七日ロイヤルホールヨコハマに於いて出席者十四名委任状三十二名のもと開催されました。

中島事務局長の司会で始まり、岸会長が挨拶されました。

会則第十五条三項の規定により、岸会長が議長に選出され、第一号議案令和三年度事業報告、次に第二号議案令和三年度決算報告及び監査報告が審議され、満場一致で承認されました。

続いて、報告事項令和四年度事業計画、次に令和四年度収支予算について報告されました。



川田理事長挨拶

労働災害に対する関心と対策が強く求められており、今後も共済制度並びに総合補償制度の充実強化に向け取り組んでまいりますので、皆様一層のお力添えとご鞭撻のほど宜しくお願い申し上げます。



技能功労者 栗原勉氏



優秀技能者 平塚満里子氏



青年優秀技能者 笠原隼也氏

川田理事長の挨拶後、石井議長のもと、第一号議案令和三年度会務報告及び事業報告、第二号議案令和三年度収支決算報告及び監査報告が一括審議され満場一致で承認され、続いて、第三号議案令和四年度事業計画(案)及び第四号議案令和四年度予算(案)が一括審議され承認されました。

三年ぶりに「書面表決」ではなく、令和四年通常総会をここに開催することができました。

組合員の皆様には平素より組合の事業運営に対し格別のご支援ご指導を賜り、この場をお借りして厚く御礼申し上げます

現在、保険料支払い等組合の保険業務につきまして、皆様のご支援をいただき、円滑に運営されてお

岸会長挨拶

### (社)日本造園建設業協会 神奈川県支部 第四十六回通常総会開催

五月二十七日第四十六回通常総会がロイヤルホールヨコハマで開催されました。佐々木総務委員長の司会で始まり、田澤副支部長の開会の言葉、田口支部長挨拶の後、支部規定により田口支部長が議長に選出され、第一号議案令和三年度会務報告及び事業報告、第二号議案令和三年度収支決算報告及び監査報告が一括審議され満場一致で承認されました。

続いて第三号議案役員の変更が行われ、支部規定により役員が選任されました。続いて、報告事項として、令和四年度事業計画、令和四年度収支予算が報告され、内田副支部長の閉会挨拶で通常総会は終了しました。

私も支部長を務め早四年が過ぎようとしておりますが、この二年間は新型コロナウイルス関連でいろいろないイベントがほとんど中止となり支部活動が思うようになりかかったのが非常に残念でなりません。ただ街路樹剪定士認定講習会は、一昨年は中止となりましたが、昨年は技術委員会の努力により実施することができました。ちなみに合格率48%位であります。

今年も少しずつでも通常の事業活動ができることを望んでおります。さて、現在経営者、業界がかかえる問題点として、従業員の確保、熟練技能者の確保、担い手の育成だと思っております。業界全体で少しでも担い手を育成できる環境を整え、他業種、他業界に負けないよう改革を行い、皆様と情報を共有して魅力ある業界発展ができればと思っております。明るいニュースとして

は、二年後に川崎市で全国都市緑化フェアが開催され、その三年後には横浜にてA1クラスの国際園芸博覧会が開催されますので、非常にこれからの神奈川県内の盛り上がり期待して

#### 田口支部長挨拶



田口支部長挨拶

本日の神奈川県支部通常総会にご出席頂きましてありがとうございます。日造協は全国都道府県に四十七支部、会員数約

は、二年後に川崎市で全国都市緑化フェアが開催され、その三年後には横浜にてA1クラスの国際園芸博覧会が開催されますので、非常にこれからの神奈川県内の盛り上がり期待して

最後に皆様方の一層のご支援ご指導を賜りますようお願い申し上げます。ご挨拶とさせていただきます。

### 「第十五回かながわ街路樹フォトコンテスト」表彰式開催

(社)日本造園建設業協会神奈川県支部主催の「第十五回かながわ街路樹フォトコンテスト」表彰式が五月二十七日、ロイヤルホールヨコハマで開催されました。

今回で十五回目を数え、一三四名の応募がありました。藤井英二郎千葉大学名誉教授、大河原雅彦元神奈川新聞写真部長、田口支部長他の審査員により最優秀賞・優秀賞各一点、入選五点、佳作十一点、特別賞として

て神奈川県知事賞、神奈川県議会賞、十九作品が選定され、表彰式では、大河原審査委員より各賞の講評が述べられ、続いて表彰式に移り、田口支部長より、「見頃の並木」最優秀賞を齊藤芳正氏、「ベニバナトチノキ咲く道」優秀賞を清田道子氏に、続き各賞に賞状と賞金が授与されました。齊藤氏の作品は、「日ごろ見慣れている風景なのだろうか。さくらの並木道

と知って、時期と撮影ポイントを十分に考えて撮影されたのが作品から伺える。写真には光がないとダメなんです。もちろん真つ暗闇なら写らない。これは見頃の並木、光の具合も大変良い。

花にスポットライトのように光があたっています。画面の左は桜満開の周囲の風景を見せています。満開の桜並木、青空、そして人物が景観のスケールを教えてくださいます。」と選評されました。

今年も、国土交通省関東地方整備局横浜並びに相武国道事務所、神奈川県・横浜市・川崎市・神奈川県新聞社、テレビ神奈川、NHK横浜放送局の後援を得て「第十六回かながわ街路樹フォトコンテスト」の作品を募集しておりますので多数の応募をお待ちしております。

横濱放送局の後援を得て「第十六回かながわ街路樹フォトコンテスト」の作品を募集しておりますので多数の応募をお待ちしております。



最優秀賞「見頃の並木」



最優秀賞を受賞した齊藤芳正氏



大河原審査委員より講評

#### 一般社団法人日本造園建設業協会 神奈川県支部 役員

役員名	氏名	会社名
支部長	田口 正典	(株)田口園芸
副支部長	岩井 雅彦	サカタのタネ グリーンサービス(株)
〃	内田 卓弘	(株)内田造園
常任幹事(総務)	岡部 一郎	(株)東開造園土木
常任幹事(技術)	石川 正典	(株)植藤
常任幹事(事業)	田口 英明	田口園芸(株)
幹事	生駒 武則	生駒造園土木(株)
〃	桑原 宣基	湘南造園(株)
〃	小島 貴洋	小島造園(株)
〃	佐々木 伸	横浜植木(株)
〃	土志田 淳	横浜庭苑(株)
〃	富田 改	(株)湘南グリーンサービス
〃	藤巻 慎司	藤造園建設(株)
〃	山田 義朝	(株)村瀬造園
〃	渡邊 秀一	横浜植木(株)
監事	青木 洋一	奈良造園土木(株)
〃	木村 義広	(株)木村植物園

### 「みどり行政に関する要望書」 継続五項目を提出

神奈川県造園業協会と日本造園建設業協会神奈川県支部共同で、六月十日に自由民主党神奈川県支部連合会・自由民主党神奈川県議会議員団へ、継続要望五項目について要望しました。

要望事項として、継続要望①都市公園の再整備、緑地の保全、緑化の積極的な推進を実現するため緑化関連公共事業予算の確保・増加と受注機会の確保②造園に関する整備及び維持工事は分離し、指定建設業者である造園専門業者に発注を、また、造園技能士等各種資格所有者の在籍している業者への発注③一般社団法人日本造園建設業協会認定の街路樹剪定士の積極的活用と街路樹剪定士を下請けではなく元請けの条件として仕様書の明記④「明治

記念大磯邸園一整備における神奈川県としての積極的な取り組みについて⑤校庭及び園庭の芝生化の推進並びにグラウンド基盤の整備を図るための助成措置と芝生化工事及び維持管理工事の造園専門業者への発注について、造園業界の大変厳しい現状をふまえて要望事項の実現に向けて強く申し入れました。

ヒアリングの中で芝生化の進捗状況及び維持管理の必要性並びに維持管理予算について質疑がされ、施工済み箇所維持管理予算確保の要

望を行いました。また、除草の発注状況について、河川除草は現在土木発注となっているが造園発注にしてほしいと要望。



要望書の提出

最後に造園業会と連携して一緒に行動していきたいとの論議がなされました。

令和四年度

# 造園技能士実技講習会・技能検定実技試験・学科講習会開催

## 実技講習会

七月十六日から十九日迄の4日間横浜農協きた地区営農経済センターに於いて開催されました。

一級四十七名、二級三十二名、三級一名が受講し、十一名の指導員の熱心な指導を受け猛暑の中、大汗をかきながら一生懸命取

り組んでいました。また、要素模擬試験では試験結果に一喜一憂し、要素の解説に真剣に耳と目を傾けていました。

さらに、今年も二十六日・二十七日の二日間追加講習を開き、一級十五名、二級六名が受講されました。今年も天候の悪い日が続きましたが、新型コロナウイルス

イルス感染拡大防止対策と併せて熱中症対策として途中十分の休憩を二回とり、また、受講者に塩あめを配布しました。

七月三十日から七月三十一日迄の二日間実技検定試験が行われました。今年の実技試験は、一

級五十五名、二級六十九名、三級三十四名計百五十八名が受験されました。

今年の実技試験は二日間とも猛暑となりましたが、熱中症に罹る受験者もなく、検定員・補佐員の見守る中、これまでの研鑽と日頃培った技を發揮すべく、一心不乱に作業に取り組んでいました。

協会の一大事業である実技講習会、技能検定実技試験、学科講習会も無事終了し、関係者の皆様のご尽力とご苦勞に感謝申し上げます。また、実技講習会での小島県域青年部会副部会長はじめご支援を頂いた青年部の皆様にも併せて感謝申し上げます。

八月八日かながわ労働プラザに於いて一・二級造園技能士学科講習会を教育研修委員四人の講師により午前・午後二回教本造園施工必携とサブテキストを

## 一・二級造園技能士学科講習会を開催

基に熱心に講義が行われ一級十五名、二級二十名計三十五名の受講生が真剣にメモを取っていました。



技能検定1級課題モデル



技能検定会場設営



技能検定3級課題モデル



技能検定2級課題モデル



技能検定1級実技講習会



技能検定実技講習会朝礼



技能検定樹種判定模擬試験



技能検定2級実技講習会



技能検定1級実技試験



技能検定実技試験開会式 松倉会長挨拶



技能検定3級実技試験



技能検定2級実技試験



学科講習会

表彰コーナー  
**神奈川県造園業協会**  
**大胡周一郎氏が**  
**旭日双光章を受章する**



長、平成二十六年の  
 小山副会長、平成  
 二十八年の古川理事  
 に次ぐ五度目の慶事  
 となり協会の四十八  
 年の歩みが評価され  
 てきた賜物でしょう。

当協会の大胡周一郎氏が  
 この度、春の叙勲で令和四  
 年四月二十九日旭日双光章  
 を受章しました。  
 残念ながら今回の皇居に  
 おける拝謁並びに国土交通  
 省における伝達式は、新型  
 コロナウイルス感染防止の  
 観点から中止となりました。

平成二十年の鈴木会長  
 平成二十二年の石川副会

**お知らせ**

**病害虫防除講習会**

協会と神奈川県農業技術  
 センター病害虫防除部・神  
 奈川県植木連合会と共催  
 で、例年七月と二月の年二  
 回開催されてきましたが、  
 今年度も昨年度と同様に、  
 九月二十二日の午前、午後  
 の二回と翌年の二月九日の  
 午前、午後の二回の四回開  
 催されることになりました  
 た。開催会場は全て神奈川  
 県農業技術センター多目的  
 ホールにて実施されます。  
 現在、参加申込を受け付け  
 ております。九月開催申込

余る光栄で、厚くお礼を申  
 し上げますとともに、この  
 たびの受章は私個人のもの  
 ではなく一般社団法人神奈  
 川県造園業協会や私たちが造  
 園業者の活動が広く社会に  
 認められていた証です。

私は代表していただくわけ  
 で、この慶びは会員の皆様  
 と共に分かち合いたいと思  
 います。

さて現在クローズアップ  
 されている地球温暖化防止  
 等環境改善をしていかなけ  
 ればならない問題等多くあ  
 りますが、私達縁にかかわ  
 ることの出来る唯一誇れる  
 業種だと思います。

今回の受章を期に高い  
 そう精進してまいる所存で  
 ございますので、従前にも  
 まして皆様のご指導ご鞭撻  
 を賜りますようお願いし、お願  
 い申し上げます。」と慶び  
 を語られました。

**街路樹剪定士資格更新  
 研修会及び認定研修会**

**日造協神奈川県支部**

は八月十日までに、二月開  
 催申込は一月五日までに申  
 込下さい。

「街路樹剪定士資格更新  
 研修会」は、毎年九月に神  
 奈川県支部主催で開催して  
 おりましたが、今年度も新  
 型コロナウイルス感染拡大  
 防止を図るため、(社)日本造  
 園建設業協会本部が全国一  
 括して、オンライン(イン  
 ターネット)で映像講義によ  
 りで実施することになり  
 ました。開催時期は10月か

「公園緑地部会活動報告」  
**刈払機安全衛生教育講習会を開催**

公園緑地部会 技術研修委員長 富永 淳司

神奈川県造園業協会 公  
 園緑地部会 技術研修委員  
 会では今年度6回程度で造  
 園業に必要な資格及び講習  
 の実施計画を立てていま

**1回目 刈払機安全衛生教育**



北村副部会長 挨拶



講習会参加状況 定員30名  
 参加者30名

**2回目 刈払機安全衛生教育**



講習会参加状況 定員30名  
 参加者31名



講習会参加状況 定員30名  
 参加者31名

x t P C T (旧 I H I 技  
 術研修所)の協力を仰ぎ  
 実施しています。  
 すでに1回目として5  
 /9に定員30名で刈払機  
 安全衛生教育を実施しま  
 したが、反響が大きく2  
 回目の開催要望があった  
 予定、「伐木等の業務」(9  
 /27)、「9/29」予定、「高  
 機安全衛生教育の実施を行  
 いました。共に1回目30名  
 2回目31名と多くの協会員  
 に参加して頂きました。  
 今後、「自由研削といし  
 の取替え」(8/19)、「フ  
 ルハーネス作業」(9/16)  
 予定、「自由研削といし  
 継続的に実施していきたい  
 と考えています。  
 所作業車運転技能講習」  
 (11/28)予定の実施  
 計画をしています。  
 昨今、法改定により資格  
 内容も変化しており当部会  
 では情報発信及び講習会を

**令和4年度校庭芝生化事業**

公園緑地部会 技術研修委員長 富永 淳司

神奈川県造園業協会公園  
 緑地部会の校庭芝生化プ  
 ロジェクトチームでは、今  
 年度も神奈川県教育委員会  
 より依頼を受け県内高等学  
 校の2校の芝生化を行いま

す。  
 今回は横浜市の神奈川県  
 立横浜国際高等学校及び三  
 浦市の神奈川県立三浦初声  
 高等学校の2校となりま

す。  
 両校とも事前に芝生化す  
 る土壌の分析を行い、分析  
 結果をもとに適した工法で  
 土壌改良の計画を立て実施  
 していきます。芝生はバ  
 ミューダグラスのティフト  
 ンポット芝を使用し、神奈

土へ生徒を含め約40名の生徒  
 達が3000ポットのポツ  
 ト芝の植え付  
 けを実施しま  
 した。  
 ティフトン  
 の成長は早く  
 約1か月半程  
 度で被覆して  
 くれるだろう  
 と予想してい  
 ます。  
 それまでの  
 養生期間学校  
 側へ除草、刈  
 込、肥料、散  
 水等のアドバ  
 イスを定期的  
 に行い早く芝  
 生化したグラ  
 ウンドを利用  
 してもらえ  
 るよう協力して

**横浜国際高等学校芝生化**



植付け直後 7/20



土壌改良状況



植付け後16日目 8/5 ポット芝は大き  
 くなっているが同時に雑草も繁茂。除  
 草、刈込の指導を実施しました。



植付け状況\*遅れて参加した為  
 生徒たちは撤収していました。

### ■ 作庭塾「庭守」の活動報告 ■ 相模原公園植栽管理

作庭塾庭守では8月7日(日)に県立相模原公園内日本庭園の植栽管理を行いました。

2014年の「衆遊の庭」竣工以来毎年4月、8月、11月のペースで植栽管理をやってきましたが、以前はボランティアの方々との間に除草作業を行ってくださっていましたので、それほど荒れることも無く管理の一助となっております。

しかし新型コロナウイルス感染拡大の影響もあってか、最近はその除草作業が行われていないようで、庭園内は雑草が繁茂してしまいました。外周等は機械刈り出来ますが、下草が植わっている部分は当然手除草となり手間が掛かります。



除草作業

互いに有用な下草を確認しながら増えすぎた物は整理しつつ丁寧に作業を進めます。周囲の木々が強い日差しを遮ってくれてはいるものの、やはり暑さがこた

えます。

10時の休憩後は中低木類にも手を入れ始め、ロウヤガキやサンシユなどの徒長枝を処理したり、花の終わったアジサイなどの剪定をしました。ツツジや灌木類はなるべく刈り込まず、ドウダンツツジなども手鋏で切り戻して庭の風情に合わせます。



施工前



施行中

公園の利用者は朝のうちは多かったですが、昼休みの頃には暑さを避けて帰りはじめ、日曜日にしては人影の無い公園に蝉の声だけが響いていました。



施行前



施行後



施行前



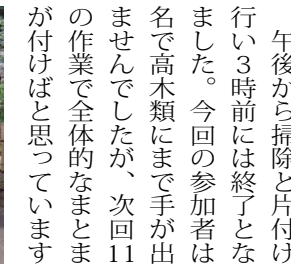
施行後



施行前



施行後



参加者一同

午後から掃除と片付けを行い3時には終了となりました。今回の参加者は10名で高木類にまで手が出せませんが、次回11月の作業で全体的なまとまりが付けばと思っております。

### 庭守 今後の活動場所

この3年間(2018年11月から2021年11月まで)庭守の活動場所として施工させて頂いた「密蔵院」での作業が一応完了し、今年6月25日には客殿において打ち上げ食事をご住職が催してください一区切りとなりました。

この次の活動場所をメンバーで検討した結果、令和4年度からの数年間で100㎡ほどの更地に作庭することにしました。

場所は横浜市戸塚区舞岡町にある木下庭園管理の置き場の一角で、傾斜のある長細い地形です。場所の提示を進言したのは私、木下(木下庭園管理・代表)ですが、この土地を今後仕事で使用する可能性は低く、かねてから近隣住民(特にお年寄り)の憩いの場を提示したいと考えていたところでしたので、この機会に庭守の力を借りて実現しようと考えた次第です。

庭守は平成19年(2007年)10月に始動して以来15年の活動を続けてきましたが、メンバーの技量も向上し、もはや講習会の域を出て作品を残していく活動へと変化しつつあります。教えを請うだけの立場から後進の指導の立場へと成長し、造園人として個々の職人として作品を残すべき段階であると考え場所の提供に踏み切りました。

傾斜を吸収し平地を造成するために三段階の石積みを実施することから始めようと思えます。石積み工事は全員で参加することになりませんが、それから先は個人個人で場所を選んで好きな修景を作って行ければ良いと思っています。



着手前

初回は4月24日(日)計画図を示しながら概要の説明を行い、大まかな作業計画を立て、重機を据えるための下準備をしました。



準備作業

置場にストックしてあった石だけでは足りないのので6月10日に有志9名が真鶴から20tもの石材を調達してきてくれました。それらを6月12日(日)に18名参加で荷下ろししつつ、1段目の石積みを始めました。



石積み工事

翌週6月19日(日)も19名が参加して石積みには汗を流しました。



石積み工事

今回の作業はもう少し涼しくなることを期待して9月から再開の予定です。お客様の庭は実験場ではありませんし、自由に作庭させてもらえる現場もそうは巡ってきません。新しい技法に挑戦したり試作する場所も少ないと思うので、この機会と場所を有効に使って庭守メンバーの更なるレベルアップにつなげて欲しいと思います。今後もこの「庭守舞岡の庭(仮称)」の報告を随時アップして参ります。

なお、新規入会希望者も随時受け付けております。ご希望の方は神奈川県造園業協会事務局までお問い合わせください。ただし、入

会には条件がありますのでホームページ内会報のバックナンバー1234号・261号を参照の上ご応募ください。以下はその抜粋です。

### 「庭守」の主旨とは

一、現在危惧されている技能の低下を改善することを目的とする。二、日常経験する機会の少ない技や知恵をも修得する。三、造園に関するものを幅広く、かつユニークな内容をも含めて学ぶ。四、一人の熟練した経験者に頼る形式は取らず、全員が講師の自覚を持つ。五、経験のまだ浅い人は、将来業界の指導的立場に立つことを意識して参加する。六、特定の価値観や持論や技能を一方的に押しつけず、多種、多様な価値観や技能を認める寛容や度量を持つ。七、会費は年一万円とする。補足1...

協会会員であること。補足2...活動日は概ね祝日や日曜日です。

### 入会条件

①「庭守」の主旨に賛同出来る方。②雇用主や親が代わりに申し込むのではなく本人の希望で申し込むこと。③職人としての資質を身につけている方。④生涯この仕事を続ける強い思いを持っている方。⑤欠席の少ない方(重要です)。(情報委員 木下 透)

# 支部だより

## 戸塚支部 充電式電動工具 体験会

令和4年6月3日、戸塚支部では(株)マキタ様のご協力を頂き充電式工具体験会を開催致しました。

近年脱炭素と言う言葉を耳にしない日はありません。地球温暖化がもたらす異常気象は遠い外国の問題ではなく、我々の日々の暮らしにも影響を与えています。世界的な温室効果ガス排出削減に向けた動きの中においては、内燃機関(エンジン式)の使用を見直し、電動式を採用する事で少しでも地球環境を守り育てることが我々造園業界の使命だと思えます。

数年前までの電動工具は



出力も弱く、稼働時間も短いとの理由から敬遠されておりましたが、近年では40V又はそれ以上の出力を有する工具も発売されており、新旧を比較しどれほどの違いがあるかを体験してもらいました。

最初にマキタ様より充電式工具全般の説明を頂き、その後各自手に取って体験を行いました。チェーンソーでは実際に直径300mm程度の伐木を裁断し、エンジンチェーンソーと遜色無い切れ味に納得する事が出来ました。刈払機・プロワー等はバッテリーの大きさによる稼働時間等の説明を受けました。近年の充電式工具はどれもエンジンに勝るとも劣らない力を持っていました。

特質すべきは音の静かさ



### ●会員等名簿の変更● (ホームページ参照)

#### 新入会員

- 港北支部  
猿尾柳 (サルオガセ)  
住所 〒223-0062 横浜市港北区日吉本町3-27-45  
代表者 片本弘太郎  
TEL045-562-3889
- 神奈川支部  
いまむら造園(株)  
住所 〒221-0864 横浜市神奈川区菅田町712-6  
代表者 今村あふる  
TEL045-514-9611 FAX045-654-2241
- 湘南東支部  
ガーデンサービス(株)  
住所 〒251-0017 藤沢市高谷1-11  
代表者 松尾英明  
TEL0466-26-5575 FAX0466-55-1736

#### 住所変更

- 港北支部  
真田造園  
〒221-0864 横浜市旭区笹野台3丁目4-7-2  
TEL045-744-8035 FAX045-744-8037
- 旭支部  
株鶴松  
〒221-0864 横浜市保土ヶ谷区新井町492-8  
TEL045-489-4953 FAX045-489-4954
- 横須賀支部  
有尾上共同事業部  
〒240-0104 横須賀市芦名2-18-19  
TEL046-856-0456 FAX046-857-6448

#### 社名変更

- 横浜南支部  
(旧) 植茂園 → (新) 株植茂園
- 賛助会員 <資材関係/その他>  
(旧) 株IH1教習所 代表者 武田博  
→ (新) 株nextPCT 代表者 足立真哉

#### 代表者変更

- 緑北支部  
横浜庭苑(株)  
代表者 (旧) 土志田淳 → (新) 川本和隆
- 保土ヶ谷支部  
有板津農園  
代表者 (旧) 板津博史 → (新) 板津菊雄
- 金沢磯子支部  
有とみおか  
代表者 (旧) 森田智 → (新) 森田淳
- 金沢磯子支部  
株ニッパツサービス  
代表者 (旧) 堀本守朗 → (新) 鈴木潤一
- 金沢磯子支部  
横浜緑地(株)  
代表者 (旧) 樋熊浩明 → (新) 瀧本靖
- 川崎支部  
松本造園(有)  
代表者 (旧) 松本康子 → (新) 松本宣仁
- 湘南東支部  
有庭匠梅澤  
代表者 (旧) 梅澤保雄 → (新) 梅澤淳仁

#### FAX変更

- 旭支部  
株大塚造園  
TEL番号 045-489-3460  
FAX番号 045-459-9020

(情報委員 七澤久信)

です。早朝等では使用が躊躇われるエンジンに比べ音の静かさは大きなメリットとなります。また始動性、メンテナンス性においても部品点数の少ない充電式は理にかなっているように思えました。稼働時間に関しましてはバッテリーを数個用意しなければならぬ等の問題もありますがそれを上回る使い勝手ではないでしょうか。充電式を敬遠していた参加者も、体験してみると旧モデルやエンジン式との違いに愕然とし、早速導入を検討する会員もおりました。

2時間程度の内容ではありましたが、今後の工具の使用を考える良い機会だったと思います。今回の体験会にあたり説明及び機材を用意して頂いた(株)マキタ様、会場の提供をして頂いた生駒造園土木(株)様に改めてお礼申し上げます。

### 事務局情報 (月間行事一覧) ●諸会議その他●

月 日	概 要
9/ 2 (金)	情報委員会 15:00 ~
9/22 (木)	防除関係者講習会 (神奈川県農業技術センター) 第1回 10:00 ~ 12:00 第2回 13:30 ~ 15:30 公園緑地部会 15:00 ~
9/27 (火)	神奈川県副知事・県土整備局・環境農政局との予算要望ヒアリング 9:00 ~
9/29 (木)	よこはま技能まつり打合せ 15:30 ~
10/ 8 (土)	技能士コース開講式・第1回 9:00 ~
10/15 (土)	技能士コース第2回 9:00 ~
10/22 (土)	技能士コース第3回 9:00 ~
10/29 (土)	技能士コース第4回 9:00 ~

「労務問題」「社会保険加入」  
「就業規則」などに対応！  
社会保険労務士による 経営無料相談

「労働基準法対応」「社会保険料負担」  
お悩みの経営者の方へ！

- ☑ 社会保険の加入が**必須**になっています
- ☑ 残業代支払いや有給消化の**遵守**が求められています
- ☑ 労働人口の減少がいよいよ**深刻**になります

「社会保険料の負担が厳しい・・・」  
「小さな会社が、法令をどこまで守ればよいのか・・・」  
「若い従業員の採用が難しい・・・」

メリット

1. 小規模企業の対応がわかります
2. 造園業の労務対策がわかります
3. 就業規則をチェックしアドバイス！

最たちが  
お答え  
します！



ご予約は、  
神造協会員  
と書いて  
お申込ください

あおい社会保険労務士法人

〒231-0011 横浜市中区太田町6-79 アブソルート横浜馬車道ビル 4F  
Tel. 045-264-8515 Fax. 045-264-8565

